

さいたま市立 大砂土中学校



< 自ら学び続ける生徒の育成 >

| | |
|-----------|--|
| 所在地（市町村名） | さいたま市 |
| 活動内容 | 「自ら学び続ける生徒」を研究主題に、「協働し、主体的に未来を創造する生徒」の具現化を目指し、「領域」、「教科指導」、「生徒支援」の3つの視点から研究に取り組んだ。「創造」、「主体性」、「協働」を研究の柱と位置づけ、GIGAスクール構想に基づくICTの活用を全ての活動の基盤とすることで、個別最適な学びを実現するとともに、協働的、探求的な学びを深めるための実践を行った。 |

活動の様子等

<https://osato-j.saitama-city.ed.jp>



SDGsに係る授業実践
 「道徳」「総合的な学習の時間」「特別活動」でそれぞれ、SDGsに係る授業を実践した。
 【道徳】③「すべての人に健康と福祉を」
 【総合】⑪「住み続けられるまちづくりを」
 【特活】⑯「平和と公正をすべての人に」

「大砂土中アクティブ・ラーニングモデル」を位置付けた授業の実践
 各教科で「大砂土中アクティブ・ラーニングモデル」を位置付けた授業を実践した。
 【G・S】③「自力」…ALTにインタビューするためのインターネットを使ったりサーチ活動
 【理科】④「協働」…班ごとに調べたテーマをまとめ、発表する。
 【社会】⑤「練り上げ」…個人で作成した資料をグループで共有し、評価しあう。



いじめ予防授業の実施
 年に3回、いじめ予防授業を全校で実施した。
 【4月】「新型コロナウイルス3つの顔+いじめの定義の共有」
 【7月】「楽しいコミュニケーションを考えよう」(LINE株式会社)
 【1月】「アサーショントレーニング」



ICTを活用した授業実践
 「大砂土中アクティブ・ラーニングモデル」を設定し、ICTを活用した授業を実践した。
 ①「つかむ」…導入資料として、動画や資料を提示
 ④「協働」…パワーポイントの共同編集を活用した資料の作成

